

# 精選古典B

## ◆ 漢文編



# 精選古典B



## 漢文編



東京書籍

● 著作関係者

代表著作者

三角洋一

顧問

池内輝雄

小町谷照彦

石川昌紀

五木寛之

井上秀一

大上正美

小原広行

葛西太郎

兼築信行

嶋中道則

菅本大二

杉浦 晋

杉山欣也

大正大学特命教授  
東京大学名誉教授

前国学院大学

東京学芸大学名誉教授

栄光学園中学高等学校

作家

前巢鴨中学・高等学校

青山学院大学

巢鴨中学・高等学校

開成高等学校

早稲田大学

東京学芸大学

梅花女子大学

埼玉大学

金沢大学

須藤 敬

高松洋司

徳田和夫

永吉寛行

能智憲二

長谷川明久

畠山昌三

林 伸樹

福島公彦

船崎多恵子

山本伸二

山本洋三

吉田 茂

吉原英夫

渡邊義浩

東京書籍株式会社

埼玉学園大学

北海道札幌平岸高等学校

学習院女子大学

神奈川県立大和南高等学校

高槻高等学校

湘南学院高等学校

高槻高等学校

神奈川大学附属中・高等学校

前東京都立清瀬高等学校

前国文学研究資料館

二松学舎大学

栄光学園中学高等学校

早稲田大学本庄高等学院

北海道教育大学名誉教授

早稲田大学

●表紙レイアウト

山本めぐみ(エル・オッソ・ロゴス)

●表紙絵

marco

●本文・口絵レイアウト

山本めぐみ・東水映(エル・オッソ・ロゴス)

●挿絵・図版・写真

アート・エフ／秋田市立千秋美術館／厳島神社／大阪大谷大学図書館／高知県長岡郡本山町役場／シーピーシ

ー・フォト／JTBフォト／東京藝術大学／東京国立近代美術館／東京国立博物館 Image:TNM Image Archives／遠山記念館／

日本近代文学館／PPS／財団法人 廣瀬資料館／平凡社地図出版／広島県立福山誠之館高等学校同窓会／安田建一／ユニフォト  
プレス

精選古典B 漢文編

平成二十五年三月十五日検定済

21東書一古B3003

平成二十六年一月二十日印刷

平成二十六年二月十日発行

著作者 三角洋一 ほか二十九名(別記)

発行者 東京書籍株式会社

代表者 川畑慈範

東京都北区堀船二丁目十七番一号

印刷者 株式会社リーブルテック

代表者 酒井 隆

東京都北区堀船二丁目二十三番三十一号

発行者 東京書籍株式会社

東京都北区堀船二丁目十七番一号

〒一四八五二四

定価 文部科学大臣が認可し官報で告示した定価

(右記の定価は、各教科書取次供給所に表示します。)

電話

本社

広報〇三・五三九〇・七二二二 編集〇三・五三九〇・七二二三  
供給・販売〇三・五三九〇・七二四七

支社・出張所

札幌〇一・五六二・五七二一 仙台〇三・二九七・二六六六  
東京〇三・五三九〇・七四六七 金沢〇七・六三二・七五八一  
名古屋〇五・九三九・二七二二 大阪〇六・六三九七・一三五〇  
広島〇八・五六八・二五七七 福岡〇九・七七一・一五三六  
那覇〇九・八三四・八〇八四

本書の解説書・ワークブック並びにこれに類するもの  
無断発行を禁ずる。

(東)

Copyright © 2014 by Tokyo Shoseki Co., Ltd., Tokyo  
All rights reserved. Printed in Japan



# 中国名勝地図



7 タクラマカン  
砂漠

タクラマカン砂漠

青海湖

6 青海湖

8 五丈原

9 蜀の栈道

10 峨眉山

重慶

貴州省

雲南省

広西壮族

蜀の栈道

峨眉山

五丈原

# 唐宋八大家

六朝時代、駢儷文という裝飾性の高い文章が流行したが、唐の韓愈や柳宗元はより自己の思想を表現できる文体として、漢以前の文章に立ち返ることを主張した。この古文復興の運動は宋代の欧陽脩らに受け継がれ、古文は以後文章の主流となっていく。彼らに加え、蘇洵とその息子、蘇軾・蘇轍兄弟、曾鞏、北宋の政治家として名の高い王安石はこの古文による文章の名手で、あわせて唐宋八大家と称された。

唐

韓愈  
↓  
158 ページ



柳宗元  
↓  
80 ページ



宋

欧陽脩



蘇洵



蘇軾



蘇轍



王安石



曾鞏



# 古典参考図録



▲ <sup>しつ</sup>瑟 (前漢)  
瑟は琴よりも大型



▲ <sup>きん そ</sup>琴 (宋代)

## 楽器



▲ <sup>よう こ</sup>腰鼓 (唐代)



▲ <sup>どう こ</sup>銅鼓 (宋代)



▲ <sup>しょう</sup>簫 (戦国時代)



▲ <sup>ご げん ちく</sup>五弦筑 (前漢)

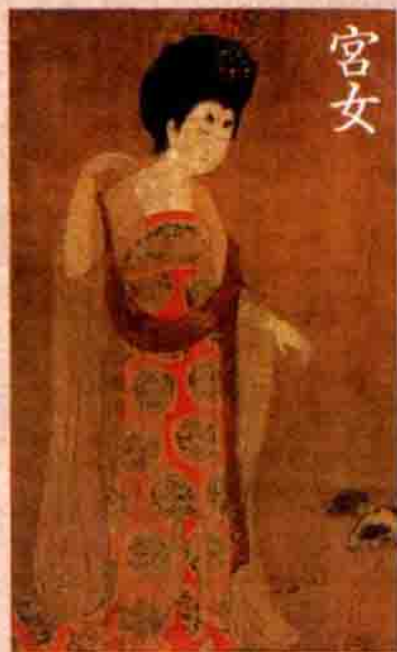
弦を張り、竹で打ち鳴らして奏でる楽器。



▲ 編鐘



▲ <sup>う</sup>竽 (前漢)



宮女

▲ 簪花仕女図 (唐)



文官

▲ 唐の文官



武官

冕  
皇帝から大夫までが使う礼装用の冠。

服装



女帝

▲ 則天武后



皇帝

▲ 皇帝 (唐の太宗) の  
平常服



皇帝

▲ 皇帝 (晋の武帝) の礼装  
皇帝などの着る衮



▲ 西域の人

中央アジアなどの西方の出身者。



▲ 匈奴

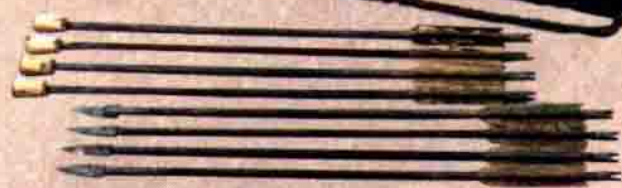
前漢時代に大きな勢力となった遊牧民。

漢族以外の人々

銅矢箆



銅矢



銅矢箆  
どう し ふく

「箆」は「えびら」。  
矢を入れるもの。

## 武器



戟  
げき

複数方向に刃が  
ついている。



銅弩  
どう ど

機械じかけで射る強い弓



銅盔  
どう かい 兵士の兜。  
かぶと



銅盾  
(戦国時代)

銅矛  
(戦国時代)

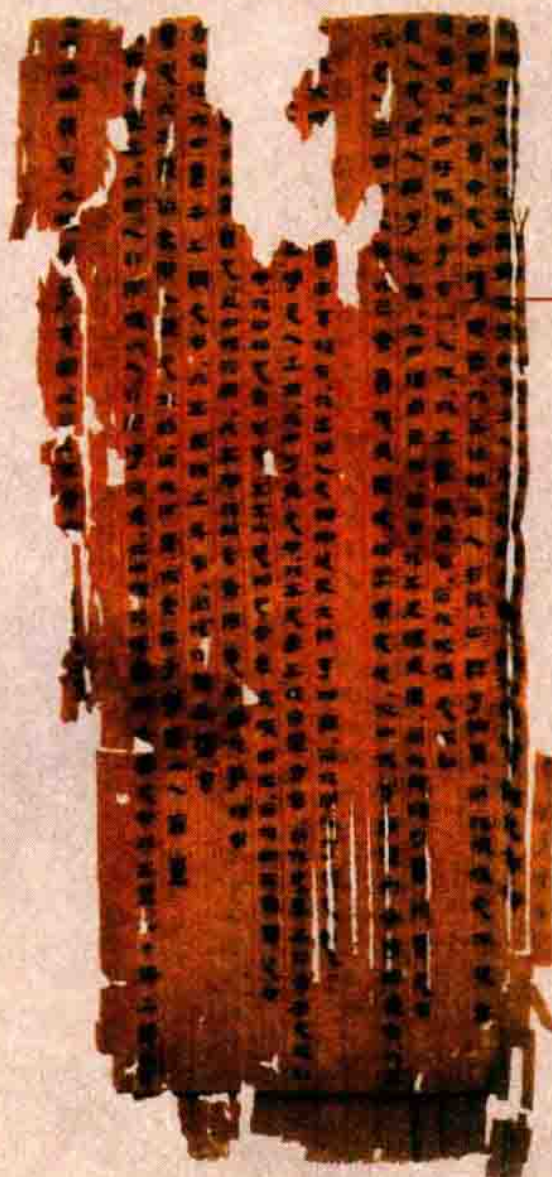


## 紙以前の の文献



竹簡 (戦国時代)  
細かく割った竹に書かれたもの。

帛書 (前漢)  
はくしよ 絹の布に書かれたもの。



# 中国参考地図



作品中に出てくるものを中心に、現在と名称が異なる大都市については昔の都市名を〔 〕に入れて示した。  
 なお、〔 〕内の名称は原則として唐の時代のものを用いている。

1 小話

小話—六編

|       |        |    |
|-------|--------|----|
| 先從隗始  | 【十八史略】 | 8  |
| 不死之藥  | 【韓非子】  | 10 |
| 蘇武持節  | 【十八史略】 | 12 |
| 竭股肱之力 | 【十八史略】 | 15 |
| 漱石枕流  | 【世說新語】 | 16 |
| 野中兼山  | 【先哲叢談】 | 17 |

2 詩 1

近体詩—九首

|             |      |    |
|-------------|------|----|
| 宿建德江        | 孟浩然  | 20 |
| 鹿柴          | 王維   | 21 |
| 秋夜寄丘員外      | 韋應物  | 21 |
| 参考 ケンチコヒシヤ… | 井伏鱒二 | 21 |
| 早發白帝城       | 李白   | 22 |

4 思想 1

人間論

|            |       |    |
|------------|-------|----|
| 性相近也       | 【論語】  | 48 |
| 参考 人非聖人    | 貝原益軒  | 49 |
| 性之善也、猶水之就下 |       |    |
| 人之性惡       | 【荀子】  | 51 |
| 無用之用       | 【老子】  | 52 |
| 曳尾於塗中      | 【莊子】  | 52 |
| 礼之用、和為貴    | 【論語】  | 54 |
| 無恒産、無恒心    | 【孟子】  | 56 |
| 無為之治       | 【老子】  | 56 |
| 侵官之害       | 【韓非子】 | 57 |

政治論

磧中作 岑参……………22

楓橋夜泊 張繼……………23

登岳陽樓 杜甫……………24

送僧歸日本 錢起……………25

黃鶴樓 崔顥……………26

## 日本の漢詩―三首

五言、臨終一絶 大津皇子……………28

参考 万葉集一首……………28

桂林莊雜詠示諸生 広瀬淡窓……………29

題自画 夏目漱石……………30

## 3 史記 1

項羽 鴻門之会……………32

四面楚歌……………38

項王自刎……………40

劉邦 吾所以有天下者何……………43

漢文の窓 捲土重来……………46

## 5 小説 1

小説―三編 小時了了【世説新語】……………60

長安何如日遠【世説新語】……………62

夜行逢鬼【太平広記】……………64

## 6 詩 2

古体詩―七首

桃夭【詩経】……………68

碩鼠【詩経】……………69

行行重行行【文選】……………70

飲酒 陶潜……………71

登幽州台歌 陳子昂……………72

子夜呉歌 李白……………72

石壕吏 杜甫……………73

## 7 文 1

文―二編 漁父辞 屈原……………76

送薛存義序 柳宗元……………80

1 十八史略と日本外史

十八史略

鶏鳴狗盜……………84

完璧而歸……………86

出師表……………88

日本外史

所争不在米塩……………91

諸將服信玄……………93

2 詩 3

唐詩—八首

過故人莊—孟浩然……………96

秋浦歌—李白……………96

月下独酌—李白……………97

月夜—杜甫……………98

登高—杜甫……………98

兵車行—杜甫……………99

5 小説 2

小説—二編

桃花源記—陶潜……………134

離魂記—陳元祐……………138

6 思想 2

人間論

吾道一以貫之—【論語】……………144

仁人心也、義人路也—【孟子】……………145

君子有三樂—【孟子】……………146

参考 君子に三樂有り—吉田松陰……………147

人之生也、柔弱—【老子】……………148

大道廢、有仁義—【老子】……………148

渾沌—【莊子】……………149

政治論

不知其仁也—【論語】……………151

兼愛—【墨子】……………152

小国寡民—【老子】……………154

兵形象水—【孫子】……………155

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| 登 <sub>二</sub> 樂遊原 <sub>一</sub> 李商隱 | 101 |
| 江南春 杜牧                              | 102 |

### 3 史記 2

|             |     |
|-------------|-----|
| 荊軻伝         | 104 |
| 風蕭蕭兮易水寒     | 108 |
| 囚窮而匕首見      | 111 |
| 参考 易水送別 駱賓王 | 112 |

|         |     |
|---------|-----|
| 韓信伝     | 115 |
| 俛出袴下    | 118 |
| 背水陳     | 122 |
| 狡兔死、良狗亨 | 129 |

### 4 白楽天と日本文学

|       |     |
|-------|-----|
| 白楽天   | 122 |
| 長恨歌   | 129 |
| 参考 桐壺 | 130 |

|       |     |
|-------|-----|
| 和漢朗詠集 | 130 |
| 三月尽   | 130 |

### 7 文 2

|                                                                      |     |
|----------------------------------------------------------------------|-----|
| 文――二編 与 <sub>二</sub> 孟東野書 <sub>一</sub> 韓愈                            | 158 |
| 参考 左遷至 <sub>二</sub> 藍関 <sub>一</sub> 、示 <sub>二</sub> 姪孫湘 <sub>一</sub> | 161 |

|    |     |
|----|-----|
| 韓愈 | 161 |
|----|-----|

|           |     |
|-----------|-----|
| 捕蛇者説 柳宗元  | 162 |
| 参考 漁翁 柳宗元 | 165 |

### 附録

|        |      |
|--------|------|
| 中国名勝地図 | 巻頭 1 |
|--------|------|

|       |      |
|-------|------|
| 唐宋八大家 | 巻頭 3 |
|-------|------|

|              |     |
|--------------|-----|
| 漢文句法・重要語のまとめ | 168 |
|--------------|-----|

|         |     |
|---------|-----|
| 中国文学史年表 | 174 |
|---------|-----|

|        |      |
|--------|------|
| 古典参考図録 | 巻末 4 |
|--------|------|

|        |      |
|--------|------|
| 中国参考地図 | 巻末 7 |
|--------|------|

# 精選古典B



## 漢文編



東京書籍

1 小話

小話—六編

|       |        |    |
|-------|--------|----|
| 先從隗始  | 【十八史略】 | 8  |
| 不死之藥  | 【韓非子】  | 10 |
| 蘇武持節  | 【十八史略】 | 12 |
| 竭股肱之力 | 【十八史略】 | 15 |
| 漱石枕流  | 【世說新語】 | 16 |
| 野中兼山  | 【先哲叢談】 | 17 |

2 詩 1

近体詩—九首

|            |      |    |
|------------|------|----|
| 宿建德江       | 孟浩然  | 20 |
| 鹿柴         | 王維   | 21 |
| 秋夜寄丘員外     | 韋應物  | 21 |
| 参考 ケンチコヒシヤ | 井伏鱒二 | 21 |
| 早發白帝城      | 李白   | 22 |

4 思想 1

人間論

|         |      |    |
|---------|------|----|
| 性相近也    | 【論語】 | 48 |
| 参考 人非聖人 | 貝原益軒 | 49 |

性之善也、猶水之就下

|      |    |
|------|----|
| 【孟子】 | 50 |
|------|----|

|      |      |    |
|------|------|----|
| 人之性惡 | 【荀子】 | 51 |
|------|------|----|

|      |      |    |
|------|------|----|
| 無用之用 | 【老子】 | 52 |
|------|------|----|

|       |      |    |
|-------|------|----|
| 曳尾於塗中 | 【莊子】 | 52 |
|-------|------|----|

政治論

|         |      |    |
|---------|------|----|
| 礼之用、和為貴 | 【論語】 | 54 |
|---------|------|----|

|         |      |    |
|---------|------|----|
| 無恒産、無恒心 | 【孟子】 | 56 |
|---------|------|----|

|      |      |    |
|------|------|----|
| 無為之治 | 【老子】 | 56 |
|------|------|----|

|      |       |    |
|------|-------|----|
| 侵官之害 | 【韓非子】 | 57 |
|------|-------|----|

磧中作 岑参 ..... 22

楓橋夜泊 張繼 ..... 23

登岳陽樓 杜甫 ..... 24

送僧歸日本 錢起 ..... 25

黃鶴樓 崔顥 ..... 26

### 日本の漢詩——三首

五言、臨終一絶 大津皇子 ..... 28

参考 万葉集一首 ..... 28

桂林莊雜詠示諸生 広瀬淡窓 ..... 29

題自画 夏目漱石 ..... 30

### 3 史記 1

項羽 鴻門之会 ..... 32

四面楚歌 ..... 38

項王自刎 ..... 40

劉邦 吾所以有天下者何 ..... 43

漢文の窓 捲土重来 ..... 46

### 5 小説 1

小説——三編 小時了了 【世說新語】 ..... 60

長安何如日遠 【世說新語】 ..... 62

夜行逢鬼 【太平広記】 ..... 64

### 6 詩 2

古体詩——七首

桃夭 【詩經】 ..... 68

碩鼠 【詩經】 ..... 69

行行重行行 【文選】 ..... 70

飲酒 陶潜 ..... 71

登幽州台歌 陳子昂 ..... 72

子夜吳歌 李白 ..... 72

石壕吏 杜甫 ..... 73

### 7 文 1

文——二編 漁父辭 屈原 ..... 76

送薛存義序 柳宗元 ..... 80